

（応募票）生成 AI の利用の申告

作品名：

応募者名：

記入日： 年 月 日

1. 生成 AI の利用（いずれかに印を付けてください）

- ☐ 利用なし — 生成 AI を使っていません
- ☐ 支援のみ — もとの画像・文章などを整えるためだけに使いました（ノイズ除去、明るさ・色の補正、手ブレ補正、被写体の切り抜き、誤字脱字の確認など）
- ☐ 生成あり — AI が新たに作り出した表現（人物、背景、物、文章など）が作品に含まれます

2. 「生成あり」の場合にお書きください

使ったサービス名・モデル名：

作品のどの部分か：

制作過程の記録（使ったサービス名、指示文、生成日時、AI が出力したもとのデータ）：

☐ 保管しています ☐ 保管していません

3. 確認事項

- この申告の内容が事実と異なることが判明した場合、発表の後であっても、入賞が取り消されることがあります。
 - 主催者から、制作の過程が分かる資料の提示を求められることがあります（入賞候補となった場合に限りです）。
-

※ より細かく申告する場合の区分（任意）：A 生成的関与なし／B 非生成的補助のみ／C 従属的生成／D 主要部分の生成＋実質的改変／E 全面的生成 → 該当：（ ）

この様式は「来歴区分表 v0.16」（来歴標準プロジェクト、CC BY 4.0）をもとにしています。主催者がお使いになるときは、出典の表示・許諾・対価のいずれも不要です。改変も自由です。